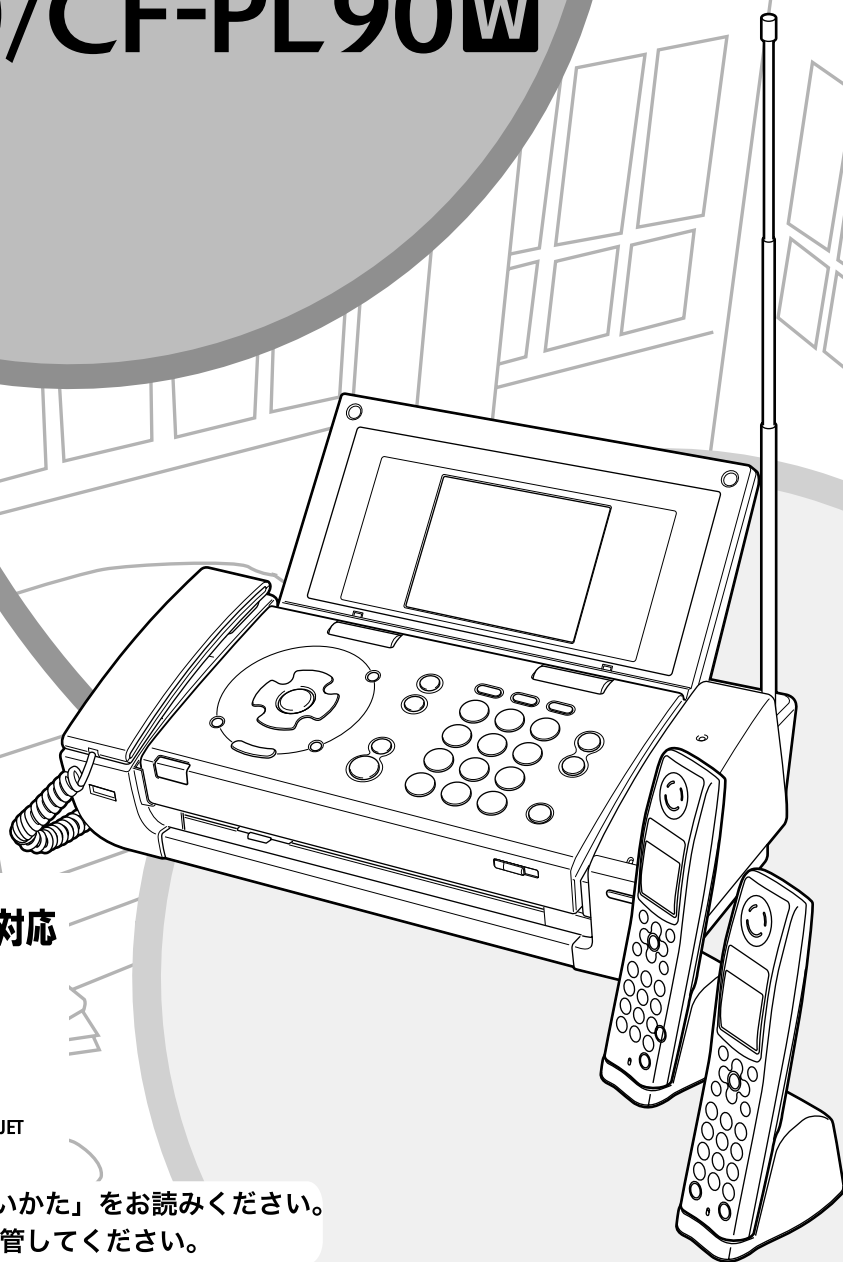


もっと便利に100%活用術！

ダイレクトプリントガイド

CF-PL90/CF-PL90W



ND ナンバー・ディスプレイ 対応
ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ

L.モード

Exif Print

PictBridge

**BUBBLE JET
DIRECT**

はじめに、2ページの「マニュアルの使いかた」をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

マニュアルの使いかた

各マニュアルは、次の順序でお読みください。



『安全にお使いいただくために』

あなたや他の人への危害や、財産への被害を未然に防止するための注意事項を記載しています。製品を安全に正しくお使いいただくために、必ずはじめにお読みください。



『かんたん取付ガイド』

設置・接続から、電話やLモード操作の準備完了までの手順を紹介しています。



『ユーザーズガイド』

写真の印刷以外のすべての機能を、詳しく解説しています。使いかたの詳細を知りたいときや、便利な機能をもっと使いこなしたいときにご活用ください。



『ダイレクトプリントガイド』(本書)

メモリーカードやデジタルカメラ、携帯電話に保存されている写真を印刷する機能について、詳しく解説しています。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。製品をお使いになる前に必ずお読みになり、内容をよく理解してから、製品をお使いになってください。



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある内容が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある内容が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

お願い

操作上守らなければならない重要事項や禁止事項が書かれています。本機の故障を防ぐために必ずお読みください。



メモ

補足説明が書かれています。



ヒント

操作上参考になることが書かれています。

<操作手順中の記載について>

文章中の表記は、下記のような意味および操作を表しています。

- 【 】, ▲, ▼などは操作パネルのボタン名およびイラストのボタンです。詳しくは、本書「親機 操作パネル部」(P.6)、または『ユーザーズガイド』「本文中の操作パネル部ボタン名」(P.143)をご覧ください。

例：【フォト】【L/セット】など

● 本文中に記載の社名や製品名は、該当各社の商標または登録商標です。

Exif Print について

本機は、Exif 2.2 (愛称「Exif Print」)に対応しています。

Exif Printは、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。

Exif Print対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

目次

マニュアルの使いかた 2

準備 4

各部のなまえとはたらき	4
親機 正面	4
カメラ接続部／赤外線ポート 拡大図	5
カードスロット 拡大図	5
親機 操作パネル部	6
ディスプレイ	7
メニューについて	8
ナビメニューを使う	8
フォトメニューを使う	8
記録用紙を準備する	9
記録用紙について	9
使用できない記録用紙について	10
記録用紙の取り扱いについて	10
記録用紙をセットする	10
キヤノン製専用紙	12

印刷の流れ 13

メモリーカードから印刷する ... 14

メモリーカードについて	14
使用できるメモリーカードについて	14
メモリーカードをセットする	15
メモリーカードを取り出す	16
写真を印刷する	16
各写真の印刷枚数を指定して印刷する	
－選んで印刷	16
印刷設定を変更する	17
各タブの設定項目	17
いろいろな画像表示	18
拡大／回転／詳細表示／印刷をする	18
スライドショーを見る	19
写真Lメールを送る	19
便利な印刷機能を使う	20
指定した日付の写真を表示する	
－日付指定	20
はがきに印刷する－はがき印刷	21
シール紙に印刷する－シール紙印刷	22
すべての写真を印刷する－すべて印刷	23
写真の一覧を印刷する－一覧印刷	23
カメラの設定にしたがって印刷する	
－DPOF印刷	24

デジタルカメラから 直接印刷する 25

デジタルカメラを接続する	25
“PictBridge”	
対応カメラから印刷する	26
カメラの設定を確認／変更するには	26
キヤノン “Bubble Jet Direct”	
対応カメラから印刷する	28
デジタルカメラから印刷を開始する	28
デジタルカメラと	
本機のケーブルを取り外す	29

携帯電話から 赤外線通信で印刷する 30

赤外線通信を行うための条件	30
赤外線通信で印刷する	30
記録用紙やレイアウトを設定する	31

参考 32

索引	32
----------	----

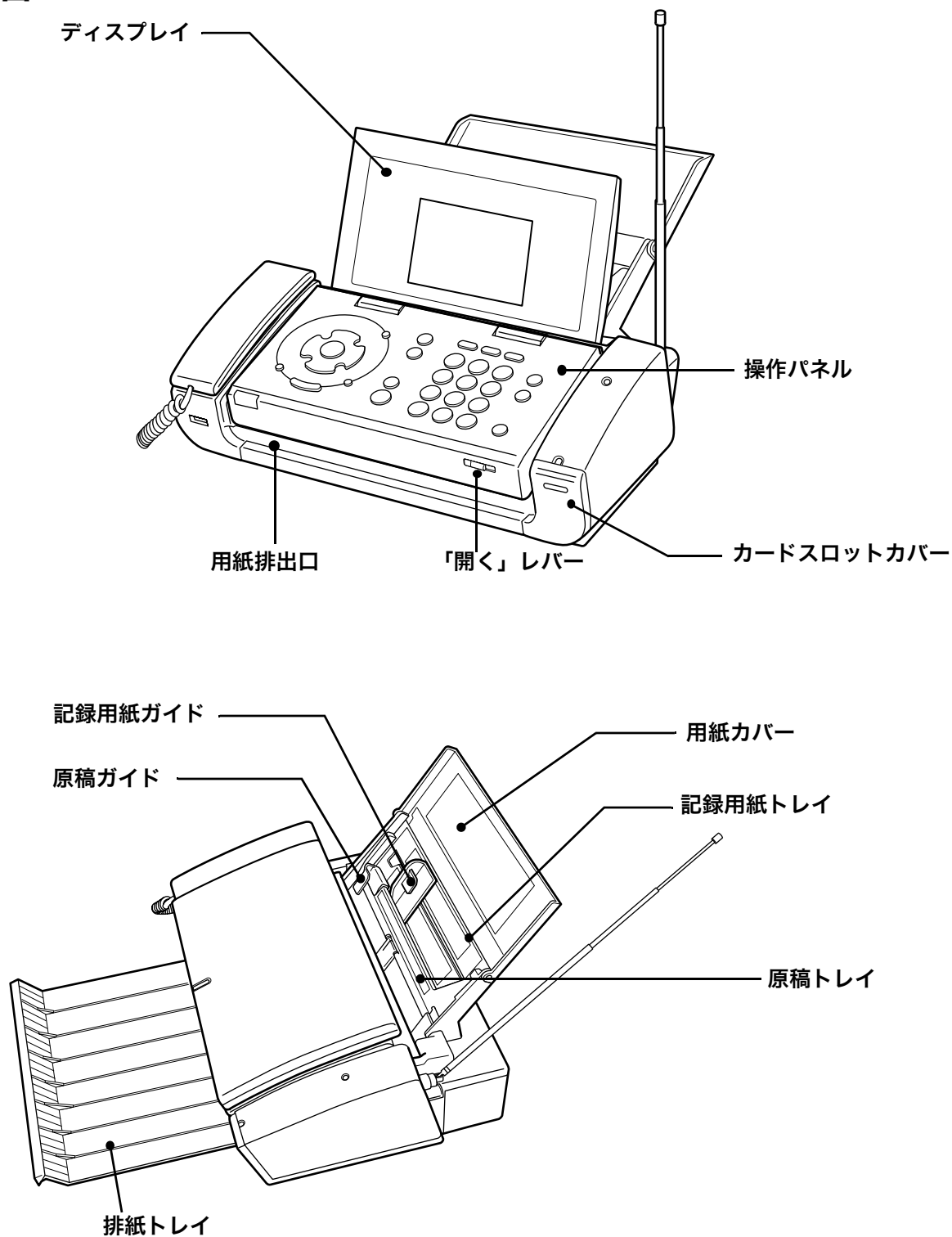
レイアウトを選んで印刷してみよう	35
------------------------	----

準備

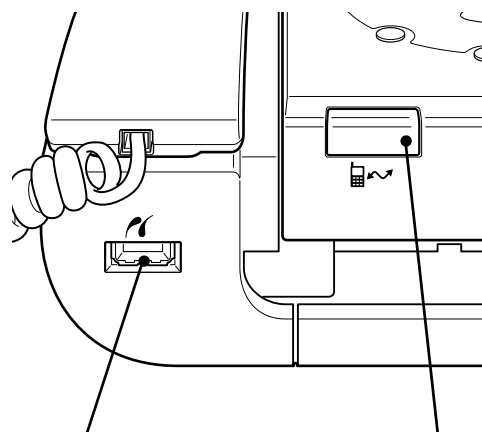
各部のなまえとはたらき

() のページに詳しい説明があります。

親機 正面



カメラ接続部／赤外線ポート 拡大図



カメラ接続部 (P.25)

本機に対応のデジタルカメラから、直接印刷するときに使います。

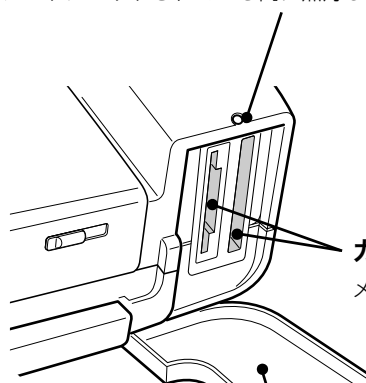
赤外線ポート (P.30)

携帯電話から赤外線通信で送信された写真を、ここで受信します。

カードスロット 拡大図

メモリーカードアクセスランプ (P.15)

メモリーカードにアクセスしているときに点滅します。
メモリーカードがセットされている間は点灯しています。



カードスロット (P.15)

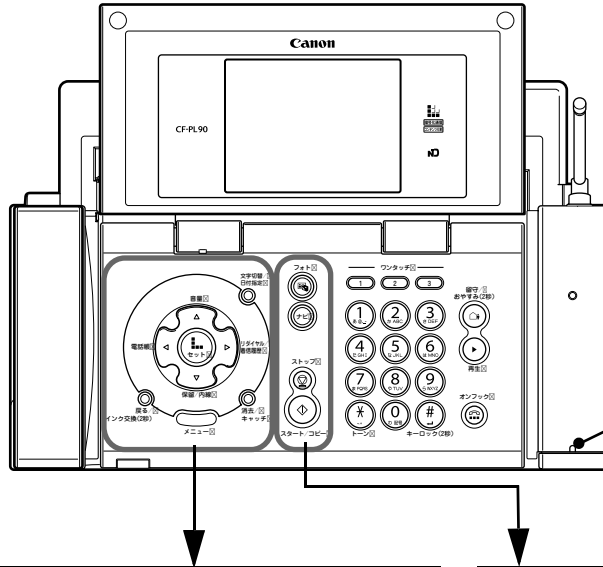
メモリーカードをセットします。

カードスロットカバー

親機 操作パネル部






写真の印刷に関連するボタンについてのみ説明しています。その他のボタンについての説明は、『ユーザーズガイド』を参照してください。





※ 本文中のボタンの表記は、イラスト下の【 】および▲、▼などで記載しています。



メモリーカードアクセスランプ (P.15)

メモリーカードにアクセスしているときに点滅します。
メモリーカードがセットされている間は点灯しています。

 【L/セット】	・選択した項目を確定するときに使います。
	・項目の選択などに使います。
 【戻る/インク交換 (2秒)】	・前の画面や文字入力開始前の画面に戻るときなどに使います。 ・インクタンクを交換するときに使います。
 【メニュー】	・操作メニューを表示させたり、印刷設定を変更するときに使います。
 【文字切替/日付設定】	・特定の日に撮影した写真を表示させるときに使います (P.20)。

 【フォト】	・メモリーカードやデジタルカメラ、携帯電話に保存されている写真を印刷する操作のときに使います (P.8)。
 【ナビ】	・ナビにしたがって操作をするときに使います (P.8)。
 【ストップ】	・設定や印刷などを中止したり、操作を途中でやめるときに使います。
 【スタート/コピー】	・設定を確認したり、印刷を開始するときなどに使います。

ディスプレイ

ディスプレイの表示について



メモ

- ・ディスプレイが汚れたときのお手入れについては、『ユーザーズガイド』(P.121)をご覧ください
- ・ディスプレイのコントラストを調整したいときは、『ユーザーズガイド』(P.97)をご覧ください。

メニューについて

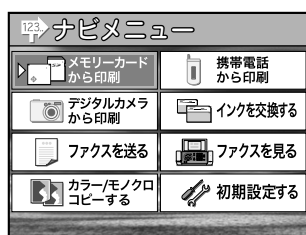
準備

写真を手軽に印刷するにはナビメニューを、さまざまな設定にしたり、よりきれいに印刷したいときはフォトメニューを使います。

ナビメニューを使う

待機画面で【ナビ】を押すと、ナビメニューが表示されます。ナビメニューからは、次の8つの項目が選択でき、ナビにしたがっていくだけで簡単に操作できます。また、ナビメニューを使わずに操作することもできます。下記の表の参照先をご覧ください。

◆ナビメニュー



(ナビメニューを使う操作では、使用可能な機能が一部限定されます)

ナビメニュー項目	参照先
メモリーカードから印刷 写真を印刷する手順を、記録用紙やメモリーカードをセットするところからガイドします。	P.14
携帯電話から印刷 携帯電話に保存されている写真を、赤外線通信を使って印刷する手順をガイドします。	P.30
デジタルカメラから印刷 デジタルカメラと親機を接続して、写真を印刷する手順をガイドします。	P.25
インクを交換する インク交換のしかたをガイドします。	『ユーザーズガイド』P.109
ファクスを送る ファクスの送信のしかたを、原稿をセットするところからガイドします。	『ユーザーズガイド』P.53
ファクスを見る メモリ内の受信ファクスの確認／印刷／消去のしかたをガイドします。	『ユーザーズガイド』P.56
カラー／モノクロコピーする コピーのしかたを、記録用紙や原稿をセットするところからガイドします。	『ユーザーズガイド』P.60
初期設定する 初期設定（回線種別、ナンバー・ディスプレイ、電話番号入力からインクタンクの取り付けまで）のしかたをガイドします。	『ユーザーズガイド』P.15

ナビメニューの使いかた

- 1 【ナビ】を押す
ナビメニューが表示されます。
- 2 Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で項目を選択し、【L/セット】を押す
- 3 ナビにしたがって操作する

フォトメニューを使う

【フォト】を押すと、フォトメニューが表示されます。フォトメニューからは、次の3つの項目が選択できます。いろいろな設定が行えるので、こだわりの印刷ができます。本書では、この操作方法を記載しています。

◆フォトメニュー



フォトメニュー項目	参照先
メモリーカードから印刷 メモリーカードに保存されている写真をはがきやシール紙に印刷したり、一覧を印刷するなど、さまざまな操作が行えます。	P.14
携帯電話から印刷 携帯電話に保存されている写真を、赤外線通信を使って印刷します。さまざまな設定の変更が行えます。	P.30
カメラダイレクト印刷 デジタルカメラと親機を接続して、写真を印刷します（設定の変更はカメラ側で行ってください）。	P.25

- 1 【フォト】を押す
フォトメニューが表示されます。
- 2 Δ / ∇ で項目を選択し、【L/セット】を押す
- 3 操作画面にしたがって操作する

 ヒント

■ メモリーカードから印刷するときは

待機画面表示中に本機のカードスロットにメモリーカードをセットすると、フォトメニューの「メモリーカードから印刷」を選択して【L/セット】を押したときと同じ画面が自動的に表示されます。メモリーカードをセットしてからしばらく時間が経ち、待機画面に戻った場合や、待機画面がOFFになっているときには、【フォト】を押し、「メモリーカードから印刷」を選択して【L/セット】を押してください。

 メモ

- ・印刷、印刷動作、紙づまり、インクなどについて困ったことがあったときは『ユーザーズガイド』「困ったときは」(P.105)をご参照ください。

記録用紙を準備する

使用できる記録用紙のサイズや種類、セット方法などについて説明します。

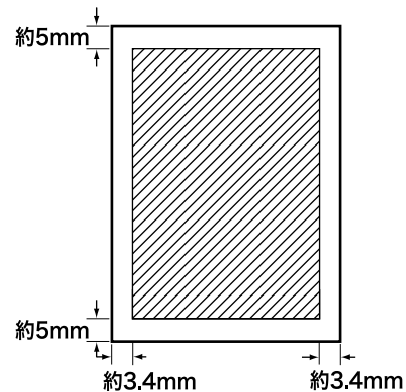
記録用紙について

A4 (縦)、2L判、L判、はがき、シール紙、名刺、カードの各サイズの記録用紙が利用できます。一度にセットできる枚数は、記録用紙の種類によって異なります。詳しくは「キヤノン製専用紙」(P.12)をご参照ください。

印刷可能範囲

フチなし全面印刷が可能です(ただし、記録用紙の上下の端がきれいに印刷されないことがあります)。

フチありで印刷する場合、印刷される範囲は次の斜線部分です。記録用紙のサイズにかかわらず、斜線の外側部分には印刷されません。



使用できない記録用紙について

以下の記録用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、A5 サイズより小さい記録用紙（はがき／L判など）に印刷するときは、官製はがきより薄い紙、普通紙やメモ記録用紙を裁断した記録用紙を使用しないでください。

- 折れている／カールしている／しわになっている記録用紙
- 濡れている記録用紙
- 薄すぎる記録用紙（重さ 64 g/m² 未満）
- 厚すぎる記録用紙（キヤノン純正紙以外で重さ 105 g/m² を超えるもの）
- 絵はがき
- 往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 封筒
- 穴のあいている記録用紙
- OHP フィルム

記録用紙の取り扱いについて

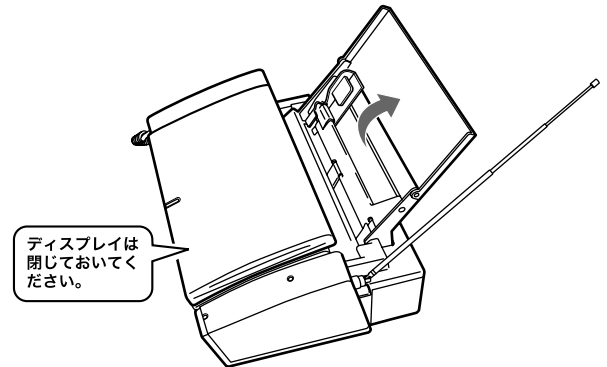
記録用紙を取り扱うときは、以下の事項に注意してください。

- 記録用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面に傷がついたり汚れがつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- インクが乾くまで印刷面には触らないでください。また、印刷済みの記録用紙を濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触れないでください。
- 端が折れていたり、しわが寄っているなど、状態の悪い記録用紙は使わないでください。カールしている場合は、カールを直してから印刷してください。
- 使わなかった記録用紙は入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所を避けて保管してください。曲がったり、しわにならないよう水平に置いてください。
- 印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。

記録用紙をセットする

記録用紙トレイに印刷面を上にしてセットします。セットのしかたは、用紙カバーに書かれている説明を参考にしてください。

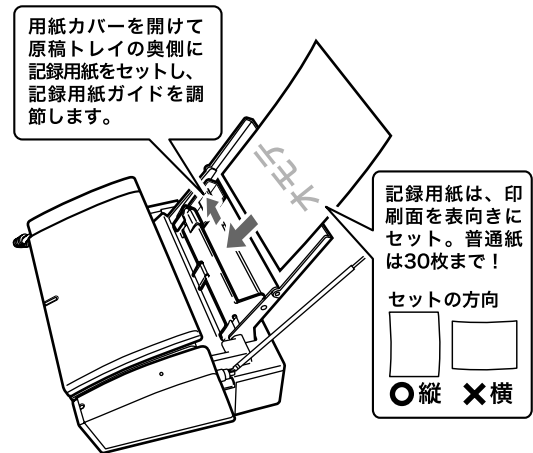
1 用紙カバーを開ける



2 記録用紙をよくさばいてそろえる

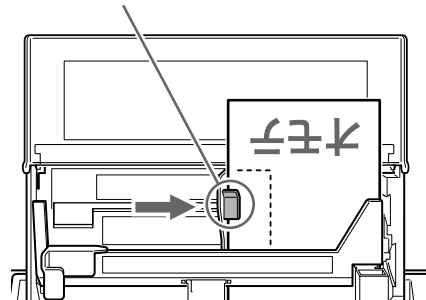
普通紙は 30 枚まで、はがきや L 判記録用紙は 10 枚までセットできます。シール紙は 1 枚ずつセットしてください。

3 記録用紙トレイに記録用紙をセットし、紙の幅に合わせて記録用紙ガイドを調節する



はがきなどの小さいサイズの記録用紙も、右端に寄せてセットし、記録用紙ガイドをきちんと合わせてください。

記録用紙の幅に合わせてガイドを調節する。
(記録用紙に強く押しつけないでください)



お願い

- ・必ず操作画面で選択したサイズの記録用紙をセットして印刷してください。異なるサイズの記録用紙をセットすると、正しく印刷されません。
- ・記録用紙を複数枚セットするときはいねいにセットしてください。
複数枚同時に送られてしまうなど、紙送りがうまくいかないときは、もう一度セットし直してください。それでもうまく送れないときは、1枚ずつセットしてください。
- ・記録用紙を追加するときは記録用紙トレイに残っている記録用紙をいったん取り出し、追加する記録用紙の縁をそろえてから、再度セットしてください。
- ・記録用紙が引き込まれている最中は、記録用紙を追加しないでください。
紙づまりの原因となります。
- ・反りのある記録用紙は、必ず反りを直してからセットしてください。
- ・長期間、記録用紙をセットしたままにしないでください。記録用紙が湿気などを含んで劣化し、紙づまりの原因となります。

キヤノン製専用紙

印刷にお勧めするキヤノン製専用紙を一覧表にまとめました。

準備

記録用紙の名称	型番	一度にセットできる枚数	記録用紙サイズ	印刷時に「種類」で選択する項目
カラー BJ 用普通紙	LC-301 A4	30 枚	[A4]	[普通紙]
スーパーホワイトペーパー	SW-101 A4	30 枚	[A4]	
	SW-201 A4			
プロフェッショナルフォトペーパー	PR-101 A4	1 枚	[A4]	[プロフォトペーパー]
	PR-101 L	10 枚	[L 判]	
	PR-101 2L	10 枚	[2L 判]	
プロフェッショナルフォトはがき	PH-101	10 枚	[はがき]	
スーパーフォトペーパー	SP-101 A4	5 枚 ^{*1}	[A4]	[スーパーフォトペーパー]
	SP-101 L	10 枚	[L 判]	
	SP-101 2L	10 枚	[2L 判]	
スーパーフォトペーパー・シルキー	SG-101 A4	5 枚	[A4]	
	SG-101 L	10 枚	[L 判]	
	SG-101 2L	10 枚	[2L 判]	
マットフォトペーパー	MP-101 A4	10 枚	[A4]	[高品位専用紙]
	MP-101 L	10 枚	[L 判]	
エコノミーフォトペーパー	EC-101 L	10 枚	[L 判]	[スーパーフォトペーパー]
	EC-101 2L	10 枚	[2L 判]	
	EC-101C	5 枚	[カード]	
フォト光沢ハガキ	KH-201N	10 枚	[はがき]	[フォトはがき]
ハイグレードコートはがき	CH-301	10 枚	[はがき]	
キヤノン光沢紙	GP-401 A4	10 枚	[A4]	[光沢紙]
片面光沢名刺用紙	KM-101	5 枚	[名刺]	[スーパーフォトペーパー]
両面マット名刺用紙	MM-101	5 枚		
ピクサスプチシール (16 面光沢フォトシール)	PS-101	1 枚 ^{*2}	[シール]	[プロフォトペーパー]
	PS-201			
フォトシールセット (2 面、4 面、9 面、16 面)	PSHRS	1 枚 ^{*2}	[シール]	[高品位専用紙]

*1 記録用紙がうまく給紙されない場合は、記録用紙が貼り付かないように、一枚ずつはがして必要枚数をセットしてください。

*2 シール紙に印刷するときは、「シール紙印刷」を選択して印刷してください。→ P.22
携帯電話の写真もシール紙に印刷することができます。→ P.31

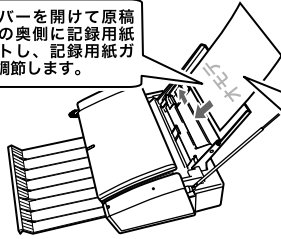
メモ

- ・メモリーカードの写真を印刷するときの、記録用紙サイズと記録用紙種類の設定方法については「印刷設定を変更する」(P.17)を参照してください。
- ・携帯電話の写真を印刷するときの、記録用紙サイズと記録用紙種類の設定方法については、「記録用紙やレイアウトを設定する」(P.31)を参照してください。

印刷の流れ

Step 1 記録用紙をセットする

用紙カバーを開けて原稿トレイの奥側に記録用紙をセットし、記録用紙ガイドを調節します。

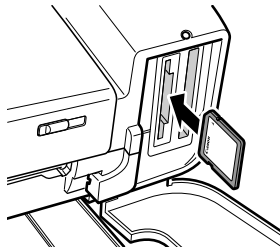


記録用紙は、印刷面をオモテ向きにセット。普通紙は30枚まで！



メモリーカードから印刷

Step 2 メモリーカードをセットする



携帯電話から印刷

Step 2 【フォト】を押し、「携帯電話から印刷」を選択して【L/セット】を押し

携帯電話から印刷

現在の設定を確認します。設定を変更するときは、【メニュー】を押し、変更を行います (P.17)。

カメラダイレクト印刷

Step 2 【フォト】を押し、「カメラダイレクト印刷」を選択して【L/セット】を押し

カメラダイレクト印刷

例：写真を1枚選んで印刷する場合

Step 3 「選んで印刷」を選択して【L/セット】を押し



Step 4 印刷する写真を選択して【L/セット】を押し、枚数を指定する



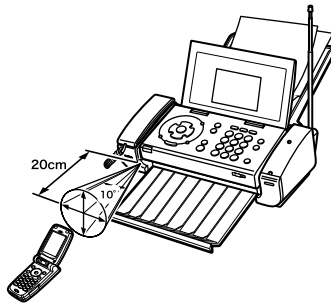
Step 5 【L/セット】を押し、【スタート/コピー】を押し、設定を確認する

「印刷確認」画面を確認します。設定を変更するときは、【メニュー】を押し、変更を行います (P.17)。

Step 6 【スタート/コピー】を押し

印刷が始まります。

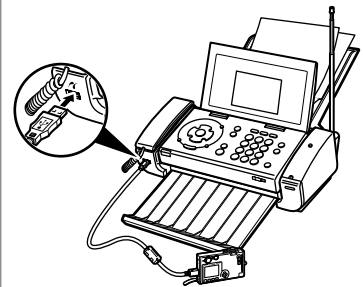
Step 3 赤外線ポートが向かい合うように携帯電話を置く



Step 4 携帯電話から赤外線送信する

携帯電話を操作して、写真を赤外線送信します (P.30)。送信が終了すると、印刷が始まります。

Step 3 デジタルカメラと本機を接続する



Step 4 デジタルカメラを操作して印刷を開始する

“PictBridge” 対応カメラの場合は、必要に応じて印刷設定を変更します (P.26)。

お願い

フチなしで写真を大量に印刷した直後にファクス送信やコピーなどを行うと、原稿が汚れることがあります。大切な原稿を読み取る場合は、しばらく待ってからご利用いただくか、インクふき取りクリーニングを行ってからご利用いただきますようお願いいたします。詳しくは、『ユーザーズガイド』P.106をご覧ください。

メモリーカードから印刷する


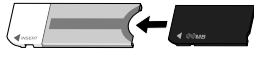
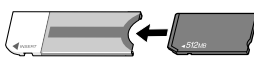
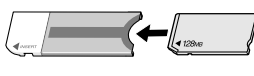

メモリーカードについて

使用できるメモリーカード、各メモリーカードのセット方法と取り出し方法について説明します。

使用できるメモリーカードについて

以下のメモリーカードが使用できます。

カードスロットに直接セット可能なメモリーカード	
	コンパクトフラッシュ (CF) カード TYPE I /TYPE II (3.3V) に対応しています。
	マイクロドライブ
	スマートメディア 3.3V のカードのみ対応しています。 1MB/2MB/5MB のカードは対応していません。
	メモリースティック
	メモリースティック PRO
	マジックゲートメモリースティック
	SD メモリーカード
	マルチメディアカード

アダプタを使用してカードスロットにセットするメモリーカード	
	xD-Picture カード* ¹
	メモリースティック Duo* ²
	メモリースティック PRO Duo* ²
	マジックゲートメモリースティック Duo* ²
	mini SD カード* ²

*1 別途 xD-Picture カード用コンパクトフラッシュカードアダプタをお買い求めください。

推奨 xD-Picture Card アダプタ (2004 年 9 月現在)

・富士写真フイルム株式会社製 型番: DPC-CF

・オリンパス株式会社製 型番: MACF-10

*2 カードに付属の専用アダプタを使用してください。

メモ

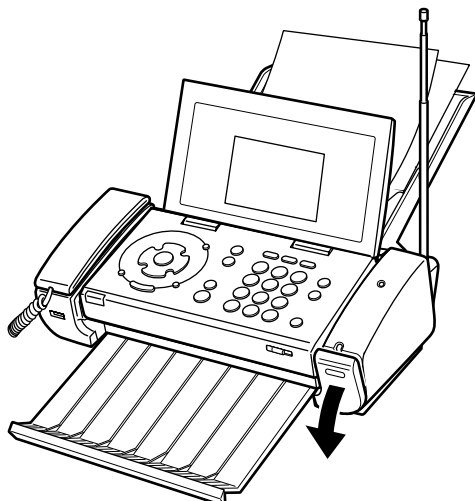
- ・本機は JPEG 以外の画像データや動画データには対応していません。
- ・本機は DCF 規格のデジタルカメラで撮影した画像データ (Exif 準拠)、および DPOF (Ver1.00 準拠) に対応しています。
- ・DCF は、(社) 電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- ・DCF ロゴマークは、(社) 電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- ・デジタルカメラが対応していないメモリーカードに保存されている写真は、読み込めない場合や写真データが破損する場合があります。デジタルカメラが対応しているメモリーカードについては、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。
- ・メモリーカードは、デジタルカメラでフォーマットしてください。コンピュータ固有のフォーマットには対応していません。
- ・コンピュータで編集した写真は、正しく表示や印刷ができないことがあります。

お願い

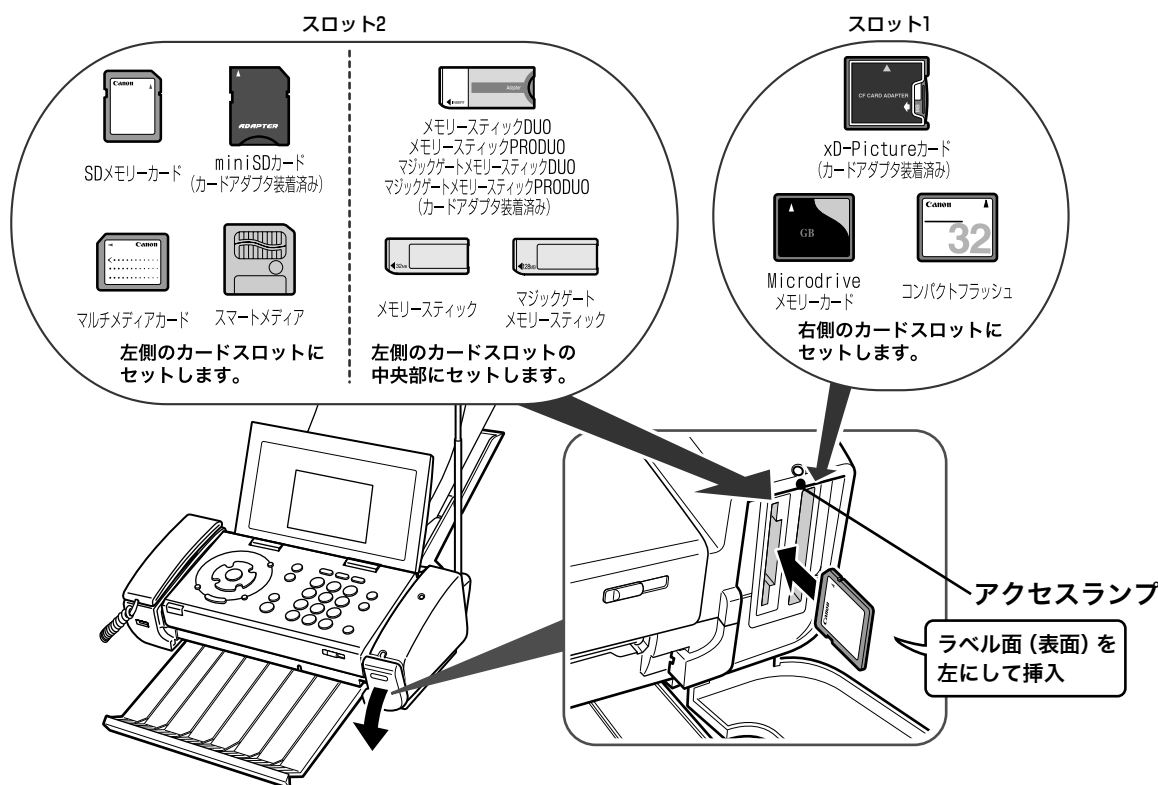
- ・同時に複数枚のメモリーカードを差し込まないでください。

メモリーカードをセットする

1 カードスロットカバーを開ける



2 メモリーカードをカードスロットにセットする



3 アクセスランプが点滅した後、点灯したことを確認する

アクセスランプが点灯して、「メモリーカードから印刷」メニューが表示されます。

お願い

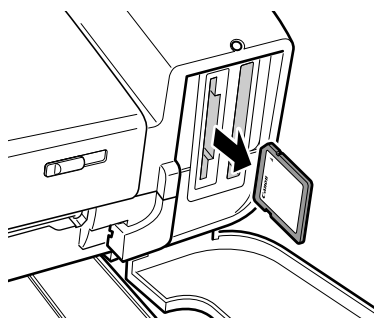
- メモリーカードの向きをよく確認して、カードスロットにセットしてください。間違った向きで無理にセットすると、本機やメモリーカードが破損するおそれがあります。
- アクセスランプが点滅しているときはメモリーカードを取り出したり、電源プラグを抜かないでください。メモリーカードやデータが破損するおそれがあります。
- 同時に複数枚のメモリーカードを差し込まないでください。
- 直接セット不可能なメモリーカードをセットするときは、正しいアダプタを使用してください。
- 待機画面表示中以外にメモリーカードをセットしても、「メモリーカードから印刷」メニューは表示されません。
- アダプタを要するメモリーカードにアダプタをつけずに本機に取り付けると、動作しないだけでなく、取り出せなくなることがあります。

ヒント

- 「メモリーカードから印刷」メニューが消えてしまったときは
メモリーカードをセットしてからしばらく時間が経ち、待機画面に戻ったり待機画面が OFF になってしまったときは、【フォト】を押し、「メモリーカードから印刷」を選択して【L/セット】を押してください。

メモリーカードを取り出す

- 1 アクセスランプが点滅していないことを確認してカードのはみ出した部分をつまんで、カードを取り出す



メモ

- ・ アクセスランプが点滅しているときにメモリーカードを取り出したり、電源プラグを抜くと、メモリーカードのデータが破損することがあります。
- ・ 「メモリーカードから印刷」以降の画面でメモリーカードを取り出すと処理を終了します。

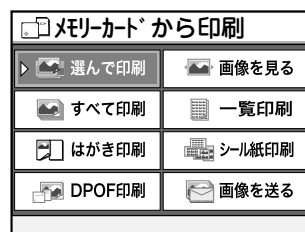
写真を印刷する

メモリーカードに保存されている写真を印刷してみましょう。

各写真の印刷枚数を指定して印刷するー選んで印刷

写真ごとに印刷枚数を指定して印刷します。1 点につき 99 枚まで、合計 999 枚まで指定することができます。

- 1 記録用紙をセットする → P.10
- 2 メモリーカードをカードスロットにセットする → P.15
「メモリーカードから印刷」のメニューが表示されます。
「メモリーカードから印刷」メニューが消えてしまったときは、【フォト】を押し、「メモリーカードから印刷」を選択して【L/セット】を押してください。



- 3 Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で「選んで印刷」を選択し、【L/セット】を押す
画像指定画面が表示されます。



画像によって（サムネイル情報を含まない画像の場合）、表示されるまでに時間がかかることがあります。

- 4 Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で印刷したい写真を選択し、【L/セット】を押す
右下に枚数が表示されます。



- 5 Δ / ∇ で印刷枚数を指定し、【L/セット】を押す

- 6 手順 4 ~ 5 を繰り返し、印刷したい写真ごとに印刷枚数を指定する

- 7 【スタート/コピー】を押す
印刷確認画面が表示されます。右下に表示される用紙枚数を確認してください。



- 8 必要に応じて印刷設定を変更する
詳しくは「印刷設定を変更する」(P.17)を参照してください。

- 9 【スタート/コピー】を押す
印刷が始まります。
印刷を途中でやめるには【ストップ】を押します。

メモ

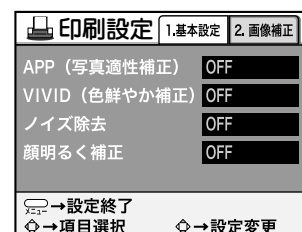
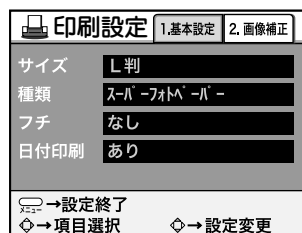
- 写真の表示サイズを変更するには手順3~6の画像指定画面で【*】を押します。【*】を押すごとに9枚表示と1枚表示に切り替わります。
- 印刷枚数は、印刷や「選んで印刷」等の機能が終了するとリセットされます。
- 写真を指定した時に表示される印刷枚数は、現在設定されている印刷枚数か、印刷枚数を指定しない場合は1枚を表示します。
- メモリーカードに保存されている写真の数が多いときは、撮影日を指定することにより、指定した日付の写真だけを表示することができます。「指定した日付の写真を表示する一日付指定」(P.20)をご覧ください。
- 印刷する写真を日付で絞り込む前に、すでに印刷枚数を指定した写真がある場合、その写真は指定する日付以外の写真であっても印刷されます。

印刷設定を変更する

印刷確認画面で、記録用紙サイズや記録用紙の種類、フチのなし/ありなど印刷設定を変更することができます。

印刷したい写真を選んだ後からの手順で説明します。

- 1 印刷確認画面で【メニュー】を押す
印刷設定の「基本設定」タブが表示されます。画像を補正するときは、 \triangleleft / \triangleright で「画像補正」タブを選択します。



- 2 Δ / ∇ で変更する項目を選択する

- 3 \triangleleft / \triangleright で設定を変更する

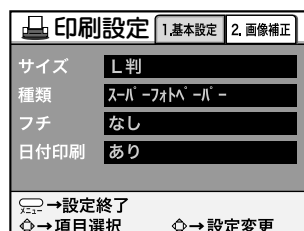
- 4 設定が終わったら、【メニュー】を押す
元の画面に戻ります。

各タブの設定項目

2つのタブには以下の設定項目があります。

基本設定タブ

「基本設定」タブの設定項目は、状況によって変更できない場合があります。たとえば、「はがき印刷」(P.21)や「シール紙印刷」(P.22)の場合、それぞれ「はがき」、「シール」以外のサイズは設定できません。

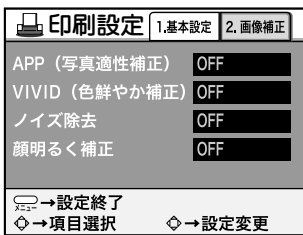


- (1) サイズ
セットした記録用紙に合わせて、L判／2L判／はがき／A4／名刺／カードから選択します。
- (2) 種類
セットした記録用紙に合わせて、次の中から選択します。
スーパーフォトペーパー／プロフォトペーパー／その他
フォト／インクジェットはがき／フォトはがき／普通紙は
がき／普通紙／高品位専用紙／光沢紙
- (3) フチ
フチのなし／ありを設定します。
「携帯電話から印刷」の操作で「サイズ」を「はがき」また
は「シール」に設定すると、「フチ」が「レイアウト」に変
わり、レイアウトを選択できるようになります。
- (4) 日付印刷
日付のなし／ありを設定します。

メモ

- ・ 選択したサイズによって、選択できる種類の項目が異
なります。
- ・ A4 サイズで、「種類」の欄で「普通紙」または「高品
位専用紙」を選択するとフチなしを選択できません。
- ・ サイズを選択すると、前回そのサイズで印刷したとき
の種類、フチ、日付印刷の設定に自動的に切り替わり
ます。

画像補正タブ



- (1) APP (写真適正補正) ON/OFF
[ON] を選ぶとオートフォトパーフェクト機能 (写真の色
合いや明るさを自動補正) が有効になります。
- (2) VIVID (色鮮やか補正) ON/OFF
[ON] を選ぶと、VIVID フォト機能 (緑や青色をより鮮やか
に印刷) が有効になります。
- (3) ノイズ除去 ON/OFF
[ON] を選ぶと、空などの青い部分や、暗い部分のノイズ
を軽減できます。
- (4) 顔明るく補正 ON/OFF
[ON] を選ぶと、逆光などで暗くなった人物の顔を明るく
印刷できます。

メモ

- ・ フチなし印刷の際には、記録用紙サイズに合わせて画
像が自動的に拡大されます。このため、記録用紙サイ
ズによっては写真の上下左右がカットされて印刷さ
れる場合があります。

いろいろな画像表示

サブメニューを使って、写真の拡大表示や回転、撮
影日時やサイズなどの確認が行えます。印刷もサ
ブメニューから行えます。

また、メモリーカード内の写真を次々に表示する
「スライドショー」で見るともできます。

拡大／回転／詳細表示／印刷をする

- 1 メモリーカードをカードスロットにセットす
る→ P.15
- 2 Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で「画像を見る」を選択し、
【L/セット】を押す
「画像を見る」画面が表示されます。
- 3 Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で写真を選択し、【L/セッ
ト】を押す
サブメニューが表示されます。
表示する写真を選び直すときは ∇ で「閉じる」を
選択して【L/セット】を押し、写真を選び直し
ます。



拡大表示するときは

- 4 「拡大」を選択し、【L/セット】を押す
- 5 Δ / ∇ で上下にスクロールする
【#】を押すごとに 90 度回転します。
「画像を見る」画面に戻るには、【戻る/インク交
換 (2秒)】を押します。



回転させるときは

- 4 **△/▽**で「回転」を選択し、【L /セット】を押す
「回転」を選択して【L /セット】を押すごとに、90度回転します。

詳細を確認するとき

- 4 **△/▽**で「詳細表示」を選択し、【L /セット】を押す
ファイル名、撮影日時、カメラ名、サイズが表示されます。
「画像を見る」画面に戻るには、【戻る/インク交換 (2秒)】を押します。

印刷するとき

- 4 記録用紙をセットする→P.10
- 5 **△/▽**で「印刷」を選択し、【L /セット】を押す
- 6 必要に応じて印刷設定を変更する→P.17
- 7 【スタート/コピー】を押す
印刷が始まります。
印刷を途中でやめるには【ストップ】を押します。

メモ

- ・ 回転表示は「画像を見る」メニューでのみ行えます。
- ・ 画像の詳細は JPEG ファイル内の Exif 情報より取得するため、表示されないことがあります。

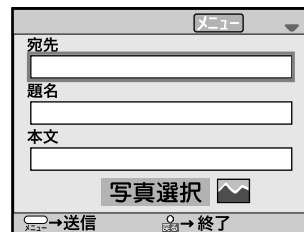
スライドショーを見る

- 1 メモリーカードをカードスロットにセットする→P.15
- 2 **△/▽/◀/▶**で「画像を見る」を選択し、【L /セット】を押す
- 3 【#】を押す
画像が次々に切り替わります。スライドショーを中止したり「画像を見る」画面に戻るときは、もう一度【#】を押します。

写真 L メールを送る

メモリーカード内の写真を1枚選び、「写真 L メール」機能を使用し写真を送信できます。NTT が提供する L モード (有料) をご契約の場合のみご利用になれます。

- 1 メモリーカードをカードスロットにセットする→P.15
「メモリーカードから印刷」メニューが消えてしまったときは、【フォト】を押し、「メモリーカードから印刷」を選択して【L /セット】を押してください。
- 2 **△/▽/◀/▶**で「画像を送る」を選択し、【L /セット】を押す



- 3 「宛先」のテキストボックスを選択し、【L /セット】を押す
- 4 相手のメールアドレスを入力する
- 5 **△/▽**で「題名」のテキストボックスを選択し、【L /セット】を押す
- 6 題名を入力する
- 7 **△/▽**で「本文」のテキストボックスを選択し、【L /セット】を押す
- 8 本文を入力する

9 ▲/▼で「写真選択」を選択し、【L / セット】を押す

写真選択画面が表示されます。

【ワンタッチ 1】 / 【ワンタッチ 2】を押すと、前後のページが見られます。表示サイズを変更するときは【*】を押します。



10 ▲/▼/◀/▶で写真を選択し、【L / セット】を押す

11 【メニュー】を押し、▲/▼で「送信」を選択して【L / セット】を押す

Lモードゲートウェイに接続し、メールが送信されます。

ヒント

■ 電話帳を使って宛先を入力するには

- ① 手順4で【メニュー】を押す
- ② ▲/▼で「電話帳選択」を選択し、【L / セット】を押す
- ③ ▲/▼で「メール」のついている相手を選択し、【L / セット】を押す
- ④ もう一度【L / セット】を押す

メモ

- ・「画像を送る」機能を使用するにはLモードの登録が必要です。詳しくは『ユーザーズガイド』の「Lモードをえるように設定する」(P.70)をご覧ください。

便利な印刷機能を使う

メモリーカードから印刷する操作には、次のような機能があります。

- 指定した日付の写真を表示する—一日付指定 → P.20
- はがきに印刷する—はがき印刷 → P.21
- シール紙に印刷する—シール紙印刷 → P.22
- すべての写真を印刷する—すべて印刷 → P.23
- 写真の一覧を印刷する—一覧印刷 → P.23
- カメラの設定にしたがって印刷する—DPOF印刷 → P.24

指定した日付の写真を表示する—一日付指定

メモリーカードに保存されている写真の数が多いときは、写真の撮影日を指定することにより、指定した日付の写真だけを表示できます。

- 1 記録用紙をセットする → P.10
- 2 メモリーカードをカードスロットにセットする → P.15
「メモリーカードから印刷」メニューが消えてしまったときは、【フォト】を押し、「メモリーカードから印刷」を選択して【L / セット】を押してください。
- 3 ▲/▼/◀/▶で「選んで印刷」を選択し、【L / セット】を押す
画像指定画面が表示されます。



4 【文字切替／日付指定】を押す

日付指定画面が表示されます。
写真の撮影された日付には、マークが表示されま
す。

**5** Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で日付を選択する

指定した日の最初の画像と最後の画像、枚数が表示
されます。【ワンタッチ 1】 / 【ワンタッチ 2】
を押すと、前の月／次の月の表示に切り替えられ
ます。

6 【L / セット】を押す

指定した日付のみの画像画面が表示されます。
このあと写真を印刷する場合は、「写真を印刷す
る」の手順 4 (P.17) に進みます。

**ヒント****■ 日付指定を解除するには**

次のように操作すると、日付指定が解除され、メモ
リーカードに保存されているすべての写真を表示/
印刷できます。

- ① 【文字切替／日付指定】を押す
- ② 【*】を押す

メモ

- ・ 印刷する写真を日付で絞り込む前に、すでに印刷枚数
を指定した写真がある場合、その写真は指定する日付
以外の写真であっても印刷されます。
- ・ メモリーカードに保存されている写真数によっては、
日付検索画面が表示されるまで時間がかかる場合が
あります。
- ・ 日付はファイルの生成日を元に認識されるため、撮影
日と厳密には一致しない場合があります。

はがきに印刷するーはがき印刷

お気に入りの 1 種類の写真をいろいろなレイアウト
で、はがきに印刷できます。

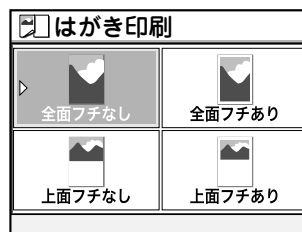
「レイアウトを選んで印刷してみよう」(P.35) に
レイアウトの一覧を掲載しています。そちらもあ
わせてご覧ください。

1 はがきをセットする→ P.10**2** メモリーカードをカードスロットにセットす
る→ P.15

「メモリーカードから印刷」メニューが消えてしま
ったときは、【フォト】を押し、「メモリーカード
から印刷」を選択して【L / セット】を押してくだ
さい。

3 Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で「はがき印刷」を選択し、
【L / セット】を押す

レイアウト 選択画面が表示されます。

**4** Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で指定したいレイアウト
を選択し、【L / セット】を押す

「上面フチなし」を選んだ場合を例として説明します。

5 Δ / ∇ / \triangleleft / \triangleright で印刷する写真を選択し、
【L / セット】を押す

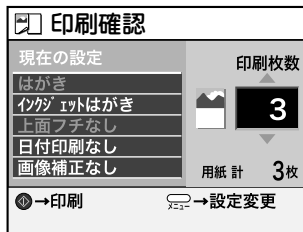
印刷できる写真は 1 種類です。

**6** 【スタート／コピー】を押す

指定した写真を取り消す場合は、【戻る／インク交
換 (2秒)】を押して、操作し直します。

7 必要に応じて印刷設定を変更する
詳しくは「印刷設定を変更する」(P.17)を参照してください。

8 Δ/∇ で印刷枚数を指定する



9 【スタート/コピー】を押す
印刷が始まります。

メモ

- ・記録用紙の種類は「インクジェットはがき」「フォトはがき」「普通紙はがき」から選択できます。
- ・メモリーカードに保存されている写真の数が多いときは、指定した日付の写真だけを表示したり、印刷することができます。「指定した日付の写真を表示する一日付指定」(P.20)を参照してください。

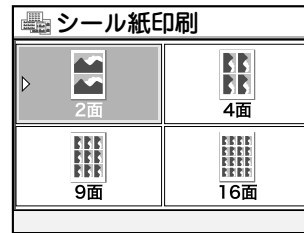
シール紙に印刷するーシール紙印刷

お気に入りの1種類の写真をいろいろなレイアウトで、シール紙に印刷できます。「レイアウトを選んで印刷してみよう」(P.35)にレイアウトの一覧を掲載しています。そちらもあわせてご覧ください。

1 シール紙をセットする→ P.10
専用のシール紙をお使いください。→ P.31

2 メモリーカードをカードスロットにセットする→ P.15
「メモリーカードから印刷」メニューが消えてしまったときは、【フォト】を押し、「メモリーカードから印刷」を選択して【L/セット】を押してください。

3 $\Delta/\nabla/\leftarrow/\rightarrow$ で「シール紙印刷」を選択し、【L/セット】を押す
レイアウト選択画面が表示されます。



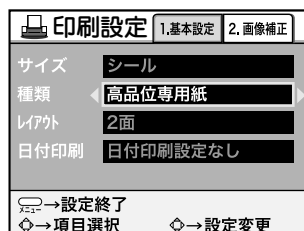
4 $\Delta/\nabla/\leftarrow/\rightarrow$ で印刷するシール紙に合ったレイアウトを選択し、【L/セット】を押す
画像指定画面が表示されます。



5 $\Delta/\nabla/\leftarrow/\rightarrow$ で印刷する写真を選択し、【L/セット】を押す
印刷できる写真は1種類です。

6 【スタート/コピー】を押す
指定した写真を取り消す場合は、【戻る/インク交換(2秒)】を押して、操作し直します。

7 必要に応じて印刷設定を変更する
詳しくは「印刷設定を変更する」(P.17)を参照してください。



8 Δ/∇ で印刷部数を指定する



9 【スタート/コピー】を押す 印刷が始まります。

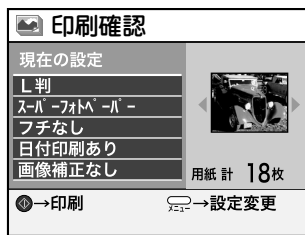
メモ

- ・シール紙は1枚ずつ記録用紙トレイにセットしてください。
- ・記録用紙種類では、「スーパーフォトペーパー」「プロフォトペーパー」「高品位専用紙」が選べます。お買い上げの用紙の説明書にしたがって設定してください。キヤノン製専用紙については、「キヤノン製専用紙」(P.12)を参照してください。
- ・メモリーカードに保存されている写真の数が多いときは、指定した日付の写真だけを表示することができます。「指定した日付の写真を表示する一日付指定」(P.20)を参照してください。
- ・シール紙印刷では記録用紙サイズ、日付印刷などの設定を変更することはできません。

すべての写真を印刷するーすべて印刷

メモリーカードに保存されている写真すべてを印刷します。

- 1 記録用紙をセットする → P.10
- 2 メモリーカードをカードスロットにセットする → P.15
- 3 $\Delta/\nabla/\leftarrow/\rightarrow$ で「すべて印刷」を選択し、【L /セット】を押す
印刷確認画面が表示されます。



- 4 必要に応じて印刷設定を変更する
詳しくは「印刷設定を変更する」(P.17)を参照してください。
- 5 【スタート/コピー】を押す
印刷が始まります。

写真の一覧を印刷するー一覧印刷

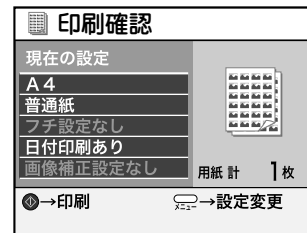
メモリーカードに保存されているすべての写真の一覧が印刷されます。

- 1 記録用紙をセットする → P.10
- 2 メモリーカードをカードスロットにセットする → P.15

ヒント

- 「メモリーカードから印刷」メニューが消えてしまったときは
メモリーカードをセットしてからしばらく時間が経ち、待機画面に戻ったり待機画面がOFFになったときは、【フォト】を押し、「メモリーカードから印刷」を選択して【L /セット】を押してください。

- 3 $\Delta/\nabla/\leftarrow/\rightarrow$ で「一覧印刷」を選択し、【L /セット】を押す
印刷確認画面が表示されます。



- 4 必要に応じて印刷設定を変更する
詳しくは「印刷設定を変更する」(P.17)を参照してください。
- 5 【スタート/コピー】を押す
印刷が始まります。

カメラの設定にしたがって印刷する － DPOF 印刷

デジタルカメラで DPOF (Digital Print Order Format) の設定を行った場合、設定した内容にしたがった印刷が自動で行えます。

1 記録用紙をセットする→ P.10

2 DPOF 情報が保存されているメモリーカードをカードスロットにセットする→ P.15

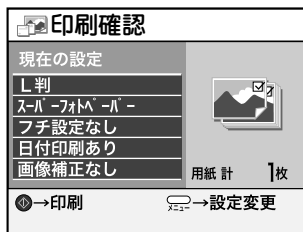
ヒント

■「メモリーカードから印刷」メニューが消えてしまったときは

メモリーカードをセットしてからしばらく時間が経ち、待機画面に戻ったり待機画面が OFF になってしまったときは、【フォト】を押し、「メモリーカードから印刷」を選択して【L / セット】を押してください。

3 Δ / ∇ / \blacktriangleleft / \blacktriangleright で「DPOF 印刷」を選択し、【L / セット】を押す

印刷確認画面が表示されます。



4 必要に応じて印刷設定を変更する

詳しくは「印刷設定を変更する」(P.17) を参照してください。

5 【スタート / コピー】を押す

印刷が始まります。

メモ

- ・本機は、以下の DPOF 機能に対応しています。
 - ・対応画像形式：JPEG
 - ・プリントスタイルスタンダードプリント：
 - DPOF でスタンダードプリントを指定した写真を印刷
 - ・プリントスタイルインデックスプリント
 - DPOF でインデックスプリントを指定した写真を、本機の一覧印刷のレイアウトに合わせて印刷
 - ・印刷写真の指定：
 - DPOF で指定した写真のみ印刷（本機では指定できません）
 - ・印刷枚数の指定：
 - DPOF で指定した枚数を印刷（本機では指定できません）
 - ・上記以外の機能（写真のコメントやタイトル、トリミング、写真回転など）には対応していません。
- ・印刷は記録用紙サイズに合わせて自動的に拡大・縮小されます。記録用紙サイズにより、写真の上下左右がカットされて印刷される場合があります。
- ・撮影日の日付並び順は、DPOF の設定にしたがって印刷されます。

デジタルカメラから直接印刷する

本機にデジタルカメラを接続し、デジタルカメラからの操作で写真を直接印刷することができます。

本機と接続して写真を直接印刷できるのは“PictBridge”対応、またはキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラのみです。

メモ

本機に接続できるカメラについて

- PictBridge とは、デジタルカメラで撮影した写真をコンピュータを介さずにダイレクトプリントしたり、多様なデジタルフォトソリューションを提供するために策定した標準規格です。いままで、各社独自の方法で製品化を進めていたため、接続可能なプリンタとデジタルカメラの組み合わせには制限がありましたが、今後は PictBridge を採用したデジタルカメラとプリンタがあれば、メーカーや機種を問わず、カメラ側からの簡単な操作で美しい写真を直接出力することができます。
- キヤノン“Bubble Jet Direct”に対応（“PictBridge”非対応）したデジタルカメラを本機に接続することで、デジタルカメラの操作で、写真を各種のキヤノン製専用紙に印刷することができます。→ P.12

*以降、デジタルカメラをデジタルカメラまたはカメラとします。



* PictBridge に関する最新の情報は、キヤノンホームページでご確認いただけます。
キヤノンホームページ URL canon.jp/pictbridge にアクセスしてください。

デジタルカメラを接続する

本機に対応のデジタルカメラを接続するときは、カメラに付属の USB ケーブル（コンピュータ接続用）を使用します。

警告 本機のカメラ接続部には、“PictBridge”対応、またはキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のカメラ以外は、接続しないでください。火災や感電、本機の損傷の原因となる場合があります。


お願い

- ・印刷中は接続ケーブルを絶対に抜かないでください。

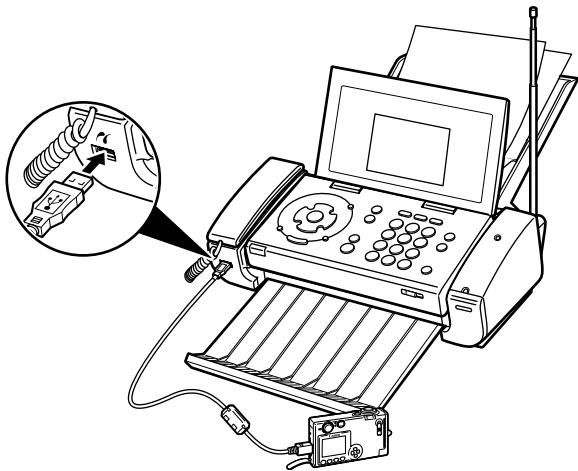
メモ

- ・デジタルカメラを接続して印刷する場合、デジタルカメラの電源は、家庭用電源をお使いになることをお勧めします。バッテリーをお使いになるときは、フル充電されたバッテリーをお使いください。
- ・“PictBridge”対応のカメラから印刷する場合、ご使用のカメラの機種により、接続する前に“PictBridge”で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用のカメラに付属の使用説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。

- 1 記録用紙をセットする → P.10
- 2 【フォト】を押す
- 3 **△/▽**で「カメラダイレクト印刷」を選択し、【L/セット】を押す

 カメラダイレクト印刷

- 4 デジタルカメラの電源が切れていることを確認し、デジタルカメラに付属の USB ケーブル (コンピュータ接続用) で、本機と接続する自動的にデジタルカメラの電源が入る機種もあります。電源が入らない場合は手動で電源を入れてください。



デジタルカメラが再生モードに切り替わらないときは、カメラに付属の使用説明書にしたがって再生モードに切り替えてください。正しく接続されると、カメラの液晶モニターに以下のマークが表示されます。



: “PictBridge” 対応のカメラです。P.26 を参照してください。



: キヤノン “Bubble Jet Direct” 対応のカメラです。P.28 を参照してください。



メモ

- ・マークが表示されない場合は、『ユーザーズガイド』「デジタルカメラからうまく印刷できない」(P.105) を参照してください。

“PictBridge” 対応カメラから印刷する

カメラの設定を確認/変更するには

記録用紙のサイズや種類などを変更するときは、カメラ側の操作で “PictBridge” の印刷設定を変更してください。

カメラ側で左列のように各項目を「標準設定」にすると、本機では右列の設定で印刷されます。

カメラ側の項目	本機側の印刷設定画面
ペーパーサイズ: 標準設定	L 判
ペーパータイプ: 標準設定	スーパーフォトペーパー
レイアウト: 標準設定	フチなし
日付印刷: 標準設定	日付印刷なし
イメージオプティマイズ (画像補正): 標準設定	Exif プリント

説明している項目について

ご使用のカメラによっては、以下で説明している項目が設定できない場合があります。設定できない項目については、説明中に「標準設定」(本機の設定にしたがう選択項目) で明記してある設定にしたがって印刷されます。

※ 説明に使用している名称は、キヤノン製 “PictBridge” 対応のデジタルカメラを使用したときに表示される名称を例に説明しています。ご使用のカメラにより設定項目の名称は異なる場合があります。

「ペーパーサイズ」 / 「ペーパータイプ」について

「標準設定」(本機の設定にしたがう選択項目) を選んだときは、本機側の「サイズ」および「種類」の設定にしたがって印刷されます。

※ プロフェッショナルフォトペーパーに印刷するときは、カメラ側で「ペーパータイプ」を「高級フォト」に、スーパーフォトペーパーに印刷するときは「フォト」に設定してください。

カメラ側の「ペーパーサイズ」および「ペーパータイプ」の設定にしたがって印刷する場合には、必ず設定に適した記録用紙を使用してください。

カメラ側の設定		記録用紙
ペーパーサイズ	ペーパータイプ	
L判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L
	フォト	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 L
	フォト	エコノミーフォトペーパー EC-101 L
2L判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 2L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L
	フォト	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 2L
	フォト	エコノミーフォトペーパー EC-101 2L
はがき	高級フォト	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
	フォト	フォト光沢ハガキ KH-201N
	フォト	ピクサスブチシール PS-101
	フォト	ピクサスブチシール PS-201
	フォト	シールセット PSHRS
カード	フォト	エコノミーフォトペーパー EC-101C
A4	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 A4
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A4
	フォト	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 A4
	フォト	キヤノン光沢紙 GP-401 A4

「レイアウト」について

「標準設定」（本機の設定にしたがう選択項目）を選んだときは、フチなしで印刷されます。

ピクサスブチシール PS-101（16面）、フォトシールセット PSHRS（2面、4面、9面、16面）に印刷するときは、カメラ側で以下のように設定してください。

- ① 「ペーパーサイズ：はがき」「ペーパータイプ：フォト」に設定する
 - ② レイアウトで印刷するシール紙の面数に合わせて「2面配置」「4面配置」「9面配置」「16面配置」に設定する
- ※ レイアウトに「2面配置」「4面配置」「9面配置」「16面配置」（キヤノン製デジタルカメラでの表示）に該当する項目がない場合は、各シール紙への印刷はできません。
- ※ シール紙に印刷するときは、「レイアウト」で「フチなし」を設定しないでください。

「イメージオプティマイズ」について

「標準設定」（本機の設定にしたがう選択項目）を選んだときは、「入（Exif Print）」の設定で印刷されます。

また、キヤノン製“PictBridge”対応のカメラをご使用の場合は、「VIVID」「NR」「VIVID+NR」が設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。

- ※ 「VIVID」は、緑や青色をより鮮やかに印刷します。
 「NR」は、「ノイズリダクション」の略で、空などの青い部分や、暗い部分のノイズを除去します。
 「VIVID+NR」は、「VIVID」と「NR」の両方を設定します。

「日付印刷」について

「標準設定」（本機の設定にしたがう選択項目）を選んだときに「切（撮影日を指定しない）」で印刷されます。

印刷できる画像データについて

本機で印刷できる画像データは、DCF規格のデジタルカメラで撮影した画像データ*です。

* Exif 2.21 以下に対応しています

メモ

- ・ デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
 - ・ 印刷品質の設定
 - ・ メンテナンス機能
- ・ A4 普通紙で写真を印刷すると画像が汚れたり、写真に擦ったあとがつくことがあります。

キヤノン “Bubble Jet Direct” 対応カメラから印刷する

キヤノン “Bubble Jet Direct” 対応デジタルカメラ（PictBridge 非対応機種）から印刷できる記録用紙、印刷のしかたについて説明します。

ダイレクト印刷に使用できる記録用紙について

使用できる記録用紙は、キヤノン製の以下の専用紙です。

「ペーパーサイズ」の設定	本機にセットする記録用紙
L 判	スーパーフォトペーパー SP-101 L
	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L
	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 L
	エコノミーフォトペーパー EC-101 L
2L 判	スーパーフォトペーパー SP-101 2L
	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L
はがきサイズ	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
A4 サイズ	スーパーフォトペーパー SP-101 A4
	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A4
	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 A4
	キヤノン光沢紙 GP-401 A4
カードサイズ	エコノミーフォトペーパー EC-101 カード


デジタルカメラから印刷を開始する

本機とカメラを接続後、印刷を開始するときには、以下の操作にしてください。

- * デジタルカメラの操作については、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。印刷時のエラー表示と対処方法については『ユーザーズガイド』「デジタルカメラからうまく印刷できない」（P.105）を参照してください。
- * デジタルビデオカメラの操作、印刷時のエラー表示と対処方法については、デジタルビデオカメラに付属の使用説明書を参照してください。

1 デジタルカメラの再生モードで、印刷したい写真を表示する

再生モードに切り替わらないときは、デジタルカメラに付属の使用説明書に当たって再生モードに切り替えてください。

正しく接続されると、カメラの液晶モニターに  が表示されます。

2 再生モードでデジタルカメラの [SET] ボタンを押す

デジタルカメラの液晶モニターに [プリント設定] 画面が表示されます。

3 [スタイル] を選び、記録用紙サイズ（ペーパー）、フチのあり/なし、日付印刷のオン/オフなどを指定する

4 印刷枚数を指定して [プリント] を選び、デジタルカメラの [SET] ボタンを押す

ヒント

■ 印刷を中止するには

- ・カメラ側で操作するか、本機の画面の「中止」を選択します。

■ デジタルカメラの操作でできる印刷は

- ・シングル再生またはインデックス再生中の画像をスタンダードプリントできます。
- ・DPOFのプリント設定で、写真に設定した枚数を印刷したり、インデックスプリントすることができます。
 - * DCF規格のデジタルカメラで撮影した画像データ以外は、インデックスプリントできない場合があります。
- ・Exif 2.2対応デジタルカメラで撮影した写真は、オートフォトパーフェクト機能で自動的に補正します。
- ・デジタルカメラで日付指定を有効にしている写真（インデックスプリントを除く）は、日付付きで印刷されます。
- ・デジタルカメラで撮影した写真は、記録用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小して印刷します。

メモ

- ・デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
 - ・印刷品質の設定
 - ・メンテナンス機能

デジタルカメラと本機のケーブルを取り外す

デジタルカメラと本機のUSBケーブルを取り外すときは、以下の手順にしたがってください。また、カメラに付属の使用説明書も参照してください。

- 1 本機側のUSBケーブルを取り外す
- 2 デジタルカメラの電源を切る
- 3 デジタルカメラ側のUSBケーブルを取り外す
USBケーブルを取り外すときは、必ずコネクタの側面を持って取り外してください。

携帯電話から赤外線通信で印刷する

本機は、携帯電話から赤外線通信を利用してワイヤレスで手軽に印刷できる「プリントビーム機能」に対応しています。「プリントビーム機能」を使うと、カメラ付き携帯電話で撮影した写真を、指定した記録用紙やレイアウトで印刷することができます。

赤外線通信を行うための条件

携帯電話からプリントビーム機能で正しく印刷を行うためには、以下の条件を満たしている必要があります。

- 対応機種：IrDA1.2 ポートを搭載し、IrMC バージョン 1.1 規格に準拠した携帯電話
動作確認済みの携帯電話については、キヤノンファクスホンホームページ canon.jp/faxphone でご確認ください。
- 印刷可能なデータ：JPEG のみ

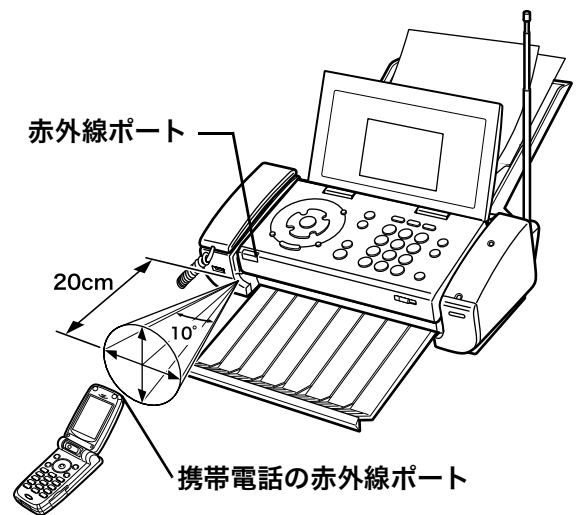
メモ

- ・ IrDA (Infrared Data Association) は、赤外線を使用してデータを送受信するための規格および制定する団体名称です。IrDA 規格は、業界標準となっており、IrDA がそのままインタフェースの呼称としても使われています。

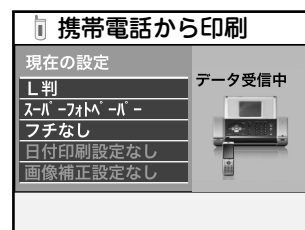
赤外線通信で印刷する

携帯電話の写真を赤外線通信で印刷できます。赤外線通信で印刷を行う場合は、ご使用の携帯電話の使用説明書もあわせてご覧ください。

- 1 記録用紙をセットする→ P.10
- 2 【フォト】を押す
- 3 Δ/∇ で「携帯電話から印刷」を選択し、【L/セット】を押す。
- 4 必要に応じて設定変更を行う→ P.17、31
記録用紙の種類や、印刷時に「種類」で選択する項目については、「キヤノン製専用紙」(P.12)を参照してください。
- 5 携帯電話の赤外線ポートを、本機の赤外線ポートと 20cm 以内の距離で正面に向き合うように置く



- 6 携帯電話を操作して、印刷する写真を赤外線送信する
データの送信が終了すると、印刷が開始されます。



記録用紙やレイアウトを設定する

携帯電話の写真を印刷するときの、記録用紙の種類や記録用紙サイズ、レイアウトを設定できます。「赤外線通信で印刷する」の手順4で、次のように操作します。

* お買い上げ時から何も設定を変更していない場合は、L判のスーパーフォトペーパーに、フチなしで印刷する設定になっています。

1 【メニュー】を押す

印刷設定の「基本設定」タブが表示されます。

2 設定を変更する

記録用紙に合わせてサイズや種類、フチ、レイアウトなどの設定を変更します。

詳しい設定項目については「各タブの設定項目」(P.17)を参照してください。

3 設定の変更が終了したら、【メニュー】を押す



ヒント

■ はがきに印刷するには

レイアウトを4種類から選べます。印刷イメージは「レイアウトを選んで印刷してみよう」(P.35)の「はがき印刷」をご覧ください。

① 手順2で「基本設定」タブの「サイズ」の設定を「はがき」にする

② 「レイアウト」の設定を選ぶ

■ シール紙に印刷するには

使用するシール紙の面数に合わせてレイアウトを設定できます。

① 手順2で「基本設定」タブの「サイズ」の設定を「シール」にする

② 「レイアウト」の設定をシール紙に合わせて変更する

キヤノン専用のシール紙で印刷するときは、以下のよう
に設定してください。

記録用紙の名称	記録用紙 サイズ	記録用紙の 種類	レイアウト
ピクサスフチ シール PS-101	シール	プロフォト ペーパー	16面
フォトシール セット PSHRS	シール	高品位専用紙	印刷するシールに 合わせて 2面/4面/ 9面/16面

■ はがき、シール紙以外の記録用紙に印刷するには

「基本設定」タブの「サイズ」の設定を「はがき」「シール」以外にしているときは、フチのあり/なしを設定
できます。

メモ

- 本機の赤外線ポートと携帯電話の赤外線ポートの間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。
- データを受信中は、本機と赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、【ストップ】を押して、携帯電話の印刷を中止してください。
- 送信できるデータには、以下の制限事項があります。
 - 携帯電話のセキュリティ設定のため、ダウンロードしたコンテンツや、メールに添付されたURLからダウンロードした写真等は印刷できません。
 - 動画は印刷できません。
 - ご使用の機種により、赤外線による転送容量に制限があるため、最高画質での印刷ができないことがあります。
 - 画像の大きさによって送信を開始してから印刷が開始されるまで時間がかかることがあります。
 - ご使用の機種により、メモリーカードに保存したデータは印刷できないことがあります。
 - 印刷される画像の品位と印刷される向き（縦または横）は、撮影した画像サイズによって自動的に設定されます。
 - 携帯電話で撮影した画像のサイズによっては、フチなしで印刷すると画像が切れたり、フチありで印刷すると余白の大きさが変わることがあります。
- 印刷して画像が粗くなるときは、名刺サイズやカードサイズ、シール紙などの小さいサイズの記録用紙で印刷することをお勧めします。

索引

B

Bubble Jet Direct 25, 28

D

DPOF 印刷 24

P

PictBridge 25, 26

い

一覧印刷 23, 35

イメージオプティマイズ 27

いろいろな画像表示 18

印刷設定変更 17

印刷できる画像データ 27

印刷の流れ 13

え

選んで印刷 16

お

親機 正面 4

親機 操作パネル部 6

か

カードスロット 5, 15

回転表示 19

拡大表示 18

各部のなまえとはたらき 4

カメラ接続部 5

カメラの設定 26

き

キヤノン製専用紙 12

記録用紙 9

け

携帯電話から印刷 30

し

シール紙印刷 22, 35

写真Lメール 19

写真を印刷 16

詳細表示 19

す

すべて印刷 23

スライドショー 19

せ

赤外線通信 30

赤外線ポート 5, 30

そ

操作パネル 4, 6

て

ディスプレイ 7

デジタルカメラから印刷 25, 28

デジタルカメラを取り外す 29

な

ナビメニュー 8

は

はがき印刷 21, 35

ひ

日付印刷 27

日付指定 20

ふ

フォトメニュー 8

フチあり 35

フチなし 35

へ

便利な印刷機能 20

め

メニュー 8

メモリーカード

メモリーカードの種類 14

メモリーカードのセット方法 15

メモリーカードの取外し方法 16

メモリーカードアクセスランプ 6, 15

メモリーカードから印刷 14

れ

レイアウト 27, 31, 35

レイアウトを選んで印刷してみよう

フチなし／フチあり

設定手順については、本書17ページをご覧ください。



記録用紙サイズ：L判、2L判、はがき、A4、名刺、カード

はがき印刷

印刷手順については、本書21ページをご覧ください。

●記録サイズ：はがき



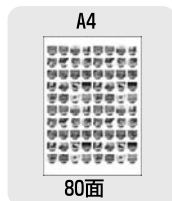
シール紙印刷

印刷手順については、本書22ページをご覧ください。



一覧印刷

印刷手順については、本書23ページをご覧ください。



お客様ご相談窓口について

本製品のお取り扱い方法のお問い合わせは下記のお客様相談センターにご相談ください。
所在地、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

- 受付時間： <平日> 9:00 ~ 20:00
<土/日/祝日> 10:00 ~ 17:00
(1 / 1 ~ 1 / 3は休ませていただきます)

お客様相談センター全国共通電話番号

(050) 555 - 90022

上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9331をご利用ください。
(今後、音声応答システムの内容を変更する場合がございますのでご了承ください。)

修理サービスご相談窓口は『ユーザーズガイド』133ページをご参照ください。

本機で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。



※インクタンク交換については、『ユーザーズガイド』109ページをお読みください。



Ni-MH

この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
電池のリサイクルにご協力ください。



当社は国際エネルギースタートプログラムの参加事業者として、本製品がエネルギースタートプログラムの基準に適合していると判断します。

お買い上げ年月日	お買い上げ販売店名	電話番号